

年末手当交渉を行う

中央本部へ激励行動を行いました！



松戸支部では、年末手当の交渉を行っている中央本部へ激励行動を行いました。交渉経過の報告では、この間2回の交渉を行い、各職場から出された年末手当の要求根拠を56項目にまとめ団体交渉で会社へ強く訴えてきた事や、会社は「変革2027をスピードアップしていかななくてはならない」と、厳しい現状と言いながらも設備投資はやめない姿勢であることが報告されました。

本部は「コロナ禍の中でも列車は走り、お客様へ安心を届けるために奮闘している現場の組合員に報いるべきだ」「決算状況を見ても設備投資に7,110億円としている。会社の支払い能力は十分ある」と満額回答を求めてきました。

私たちはこの間も、エッセンシャルワーカーとして安全・安心な鉄道をお客様に提供するために現場で奮闘してきました。自信をもって満額回答を求め、職場から中央本部を支えましょう！！

職場から本部交渉団を支え、満額回答をかち取ろう！！